

二町内の自治会新聞

教育改革は 地域から

今から二十六年前中曾根首相の時代内閣直属の諮問機関である臨時教育審議会がつけられました

「四当五落」は、当時の受験生に対して造られた造語です。

睡眠時間を四時間以下にして勉強をしないと入学試験には通りませんよという意味です。

最高の大学、最高の会社に入るためには、それだけの勉強をしなければならなかった訳ですね。

しかし若者全員の望みが叶えられるものではありません。受験競争から脱落するものが増えこれが社会問題となりました

校内暴力、いじめ、不登校等深刻な問題が発生してきました。

臨時教育審議会は、この様な問題を解決するために作られました。臨時教育の答申は、「ゆとりの教育」でした。

主要教科 国語、社会算数、理科の時間をけずり、ゆとりの教育の時間としました。

地域や学校の特性を生かした授業を構成し、内容は、子どもたちの体験や興味を取り上げられた

主旨は、良かったが主要教科の時間が減ったことで学力の低下が年を追うごとに問題となってきた。

受験生は、学校に頼らず塾通いが一層増えてきた。又 校内暴力、いじめ、不登校の問題も今だ未解決のままである。

この他 学校問題については、文部省によって教育改革を行ってきた。しかし 余り成功の例がない。その理由は、いくつか考えられるが最も大きな理由は、家庭と地域の教育力の低下にあると思います。

昔の大家族は、三世代、四世代の同居で祖父母から子や孫へ日本の古き良き伝統が受け継がれてきました。

事務局 村上徹郎 TEL 368-5384 住所 健軍本町 26-3

現在は、核家族化が進み、祖父母と子ども達が分離されてきました。

祖父母から子や孫への日本文化の授受が断たれたこと事になります。この事が家庭の教育力の低下の大きな原因になっています。特に道徳面の欠

落は、社会の乱れに繋がっているものと思います

今こそ地域が中心となり家庭、学校と密接な連携をとり、大家族の祖父母の役を果たしていかなければならないと思

います。現在 健軍自治協議会では、日本人の心について、協議を重ねております。人間が人間として持つていなければならぬ道徳心を取り上げること

にしました。これを具体化していくためにプロジェクトチームを結成しました。

健軍自治会連合会、健

軍公民館、健軍小学校、湖東中学校、熊本マリスト学園、各学校PTA会長の皆さんがメンバーになっております。

徳目をパネルにまとめ学校、町内の公園に掲示する予定です。

完成しましたら各家庭で徳目についての話し合いが持たれるようになれば大変結構なことだと思います。

予算は、約六十万円程度かかります。熊本市の町づくり支援事業から三十万円不足分は、寄付で賄いたいと思っております。

町内放送設置

二町内自治会の長年の夢であった町内放送を公民館に設置することができました。

故村上 チ力様 故村上 徹様 の御香典返し(不足分は自治会負担)で設置することができました。

お二人のご厚情に対し厚く御礼申し上げますと共に、心よりご冥福をお祈りします。ただ今テスト中で、迷

惑をおかけして居ります町内行事や緊急災害時に大きな力を発揮するものと思えます。

公園清掃は、第一日曜日

十二月五日(日)午前七時より開始

- 一 落ち葉かき
- 二 花壇の花植え
- 三 作業の手順

- ① 落ち葉を集めて堆肥舎へ運ぶ
- ② 花壇の花植え

- 花壇のマリーゴールドを抜く
- 堆肥舎へ
- 堆肥を花壇の所へ運ぶ
- 堆肥を花壇の土と混ぜる
- パンジーの花を植える

公園は、町内の皆のもです。家族揃って参加して下さい。ほうき、落ち葉かきは公園にあります

花植えの移植については、御持参下さい。

◎公園清掃は、冬の一月から三月までお休みします。

自主防災避難訓練

皆さんのご協力で立派

な訓練ができました。二百名近くの参加があり、年々町内の皆さんの防災意識が高まってきました。又 地元企業の皆さんの協力が今回は、二十名を超え大変心強くなりました。

- イチグチクリニツク
- イチグチドクター
- 三津野建設 十名
- 大東建託 二名
- 日本乾溜 三名
- リスロン 三名
- すがコーポレーション 二名
- 田原商会 一名

反省としては、防災グッズのリックサックを殆ど見かけませんでした。

防災の第一歩は、日頃から備えることだと思います。

日本乾溜さんが取り扱っております。

火災報知機は来年まで

各家庭の取りつけは終わりましたか。

三千五百円で田原商会が販売して居ります。又 消火器についても点検しておいて下さい。

備えあれば憂いなしです。